



2024年度



2024(R. 6). 12. 21.

明王台シャローム幼稚園



地域の子育て応援！！ ～
未就園児と保護者の方を対象として～

ふちこはるレター 12月号 (Vol. 5)

～ クリスマスと昔あそび ～

朝晩は寒さも厳しく、すっかり冬らしい気候になって参りました。そんな寒い朝も幼稚園では子ども達の元気な声が園庭に響いております。鬼ごっこをしたり、滑り台を滑ったり、縄跳びをしたりと全身を使って動き、身体をあたためています。

今回は12月といえば、の「クリスマス」やお正月ならではの「昔あそび」についてふれたいと思います。

●クリスマスについて

クリスマスと聞いて、皆様が思い浮かべるものはなんでしょうか？サンタさん、クリスマスツリー、イルミネーション、ケーキ、プレゼント・・・等等でしょうか。

クリスマスの始まりは、今から約2000年前のイエス・キリストのご誕生です。

今から2000年くらい昔のこと、ナザレという村にマリアという女の方がおりました。天使からのお告げにより、マリアは男の子を身ごもります。婚約者ヨセフと一緒に、ベツレヘムまでの旅の途中、マリアは神様の祝福を受けて、馬小屋で男の子を産みました。この赤ちゃんが「イエス」です。クリスマスはこの「イエス・キリスト」のご降誕をお祝いする日です。

幼稚園では先日クリスマス発表会を行いました。年長児・年中児がイエス様のお誕生までを「降誕劇」として、演じ表現しました。神様が私たちの罪を救うため、イエス様をくださったことを覚え、このクリスマスの時期はご家族の方と心豊かにお過ごしただけると幸いです。

●昔あそびについて

クリスマスが過ぎるとすぐにお正月がやってきますね。おじい様おばあ様やご親戚の方と集まれる機会や、遠方の方とお会いする機会の多くなる年末年始。この時期ならではの遊びが見られるのもお正月の風物詩です。先日は園の年長児さんが小学生との交流で“秋の自然を使ったおもちゃ遊び”であそんでいただきましたが、この時にも“こま(どんぐりごま)”の遊びがありました。年明けには園の参観行事として「羽根つき」や「凧揚げ」も行います。ですが、百人一首やカルタ遊びなどは、あえて遊ぶ場がないと、なかなか手にすることはないかもしれません。こたつを囲んでかるたやランプを並べ、隣にはみかんが・・・という光景は、今は昔のことかもしれません。

お手玉、おはじき、かるたにすごろく等、昔あそびは古くから日本で親しまれてきた子ども達の遊びで、親から子へと伝えられる伝承遊びとも呼ばれています。園でも取り入れている昔あそびですが、今回は室内・室外の遊びで小さなお子様も楽しめるものをご紹介します。

・ こままわし

こまには、様々な種類、形、遊び方があります。昔ながらのひもを巻き付けて投げるこまは、ひもの巻き付け

方や投げ方などのコツが必要で、祖父母から孫へと伝承されていることも多いと思います。どのようにすれば長く回るのかなど一緒に行くことで少しずつ習得していきますが、ある程度年齢がいったから楽しめるものです。

それとは違い、ひもを使わず軸をひねって回すこまは、比較的扱いやすいです。中心を捉える感覚はいりませんが、どんぐりごまや折り紙ごま、牛乳パックごまなど、様々な身近な材料で作ることもできます。親指と人差し指を使い、上手に力加減をすることが必要なので、指先の動きも楽しく習得できます。ただし、乳児の誤飲防止の為、ペットボトルのキャップ等直径4cm以下の物の取り扱いには十分ご注意ください。

・ たこあげ

戸外の遊びといえば、お正月時期になるとよく広い公園や河川敷などで目にする凧揚げです。園では1歳児さんから遊びますが、1歳児さんはただ手に糸を持ち、前に走ることを楽しみます。まだ後ろを向きながら走る事ができませんので、凧があがっている楽しさを感じることはできませんが、お父さんやお母さんがその様子を楽しそうに笑いながら見てくれることに喜びます。

年齢があがり、年長児(5歳児)さんになると、糸の長さも長く扱えるようになり、後ろを見ながら凧の様子を確認しつつ走ることもできますし、中には始めだけ走って凧をあげ、凧に乗り始めたら自分は定位置で上手に凧をあやつる、といった姿も見られます。どの年齢も、凧によって楽しく走らされる、というのが凧の楽しさです。年齢によって凧を高くあげるコツや、扱い方が随分違い、成長を見られることも楽しさの一つです。

このように、昔遊びには指先や頭、体を使う遊びがあり、気分と気温に合わせて室内・室外を選んで遊ぶことができることが魅力です。また、大人から子へと伝承されていくので、自然とコミュニケーション力も育まれます。こうしたらどうなるのか、先を考える力も促されるので、昔遊びは良いところがたくさんあります。

これからまだまだ寒さが厳しくなりますが、温かい家の中、北風厳しい家の外と、昔遊びを楽しむことで身体も心もほっこりする冬時期をお過ごしください。

今月の絵本 『どこどこ？ねどこ』 福音館書店
juno さく 定価880円(税込)

大人の手の平サイズの小さな絵本です。
きつねやりす、らっこなどの動物がでてきて、寝床の様子が描かれています。この絵本の目を引くところは、なんといっても全ページ“刺繍”で描かれているところです。動物の毛並みのふさふさな様子や体の動きなどがとても暖かそうで、触りたくなるようなほっこりする絵本です。

次回ぶちっこぱるのご案内

- 2025年3月8日(土)10:00～
「2024年度ファイナル Ver. !
～ブレイメンの音楽隊と
ファイナルパーティー！～」



毎月お誕生日のお祝いがございます！

8月から延期になっていたイベントを開催します。ぜひお越し下さい！ 要予約です！

子育ておたすけ企画 のぞみ学園きてみん2024

「脱ポツン子育て～井戸ばたかいぎ～」

つながろう 子育てねっとワーク

- 助産師の西田啓子先生にお越しいただきます。子育ての悩みのアドバイスやキッチンストレッチでリフレッシュしましょう！

- 日程 : 2025年1月24日(金)
- 時間 : 午前10時30分 ~ 午前11時30分
- 場所 : 天使幼稚園(草戸町2-21-12)
- お申し込み : お電話(084-923-1949)または HP より



《 お問い合わせ 》 “愛” みんなにいつまでも “LOVE” for You All, Forever

学校法人のぞみ学園

明王台シャローム幼稚園〔幼稚園型認定こども園〕(住所:福山市明王台1丁目2-7)

TEL : 084-951-6006

